

|        |   |
|--------|---|
| 学校教育目標 | 自らかがやき 友とかがやき かがやく未来を創る六つ川の子<br>・基礎・基本を身につけると共に、主体的に考え学ぶ力を育てます。 (知)<br>・人との関わりを大切にしながら、自己有用感を高め、思いやりの心を育てます。 (徳)<br>・運動習慣と規則正しい生活習慣を身につけ、心身ともにたくましく生きる力を育てます。 (体)<br>・地域との関わりを大切にしながら、集団の一員として全体を考える力と協働する力を育てます。(公)<br>・様々なことにチャレンジし、最後までやり遂げようとする態度を育てます。 (開) |
|        |   |

|      |                          |   |           |       |                       |
|------|--------------------------|---|-----------|-------|-----------------------|
| 学校概要 | 創立 58 周年<br>児童生徒数: 356 人 | 学校長 鐘江 ミサ<br>主な関係校: 六つ川中学校 六つ川西小学校 六つ川台小学校 南中学校 | 副校長 田川 容子 | 2 学期制 | 一般学級: 12<br>個別支援学級: 4 |
|------|--------------------------|---|-----------|-------|-----------------------|

|   |                                |   |
|---|--------------------------------|---|
| 教育課程全体で<br>育成を目指す資質・能力  | 六つ川中<br>ブロック                   | 小中一貫教育推進ブロックにおける<br>育成を目指す資質・能力を踏まえた<br>「9年間で育てる子ども像」と具体的取組   |
| 「自分をつくる力」<br>主体性、自制心、思考力・判断力、反省力<br><br>「友達や社会とつながる力」<br>コミュニケーション力、他者理解、協力性、<br>集団の一員の意識 | 六つ川中<br>六つ川小<br>六つ川台小<br>六つ川西小 | 「自立のための基礎力」の育成<br><br>9年間で「自立する力」「協働する力」を身につけた子どもの育成をめざし、具体の姿を、以下のようにした。今年度は、自校の実態に合わせ小学校の基礎力を設定する。<br>「自立する力」⇒「自ら目標を設定し、自己コントロールしながら、主体的にやり遂げようとする姿・自ら決断し、結果に責任をもつ姿」<br>「協働する力」⇒「他者とのつながりを大切にし他者の役に立とうとする姿・多様な課題を解決し、目標を実現し、よりよい姿」 |

|        |  |
|--------|--|
| 中期取組目標 | ○子どもたちが安心して意欲をもって学び、自分の成長が実感できる学校にします。<br>・基礎・基本を定着させ、主体的に課題解決する力を育成するための授業改善に取り組みます。<br>・規範意識を高め、安心できるあたたかな学校(学級)風土を醸成することで、自己肯定感を高め、思いやりの心を育てます。<br>・育てたい資質・能力を具体的に指導に活かす教育課程を編成し、PDCAサイクルを機能させながら運営します。<br>・よりよい学習環境や職場環境を創るために、職員一人ひとりが自分に何が出来るかを考え、実践しようとする組織作りを行います。 |
|--------|--|

| 重点取組分野  | 具体的取組               |                     |    |                 |  |
|---|---------------------|---------------------|----|-----------------|--|
| <table border="1"> <tr> <td style="background-color: yellow;">知</td> <td>学習指導</td> </tr> <tr> <td>担当</td> <td>学習指導</td> </tr> </table>                          | 知                   | 学習指導                | 担当 | 学習指導            | ①基本的な学習姿勢を身に付けられるようにし、基礎基本の確実な定着に取り組む。(スキルタイム、読書タイム、少人数指導の活用を含む)<br>②個別最適な学びが可能な、授業方法の工夫をする。(ICT活用、少人数指導含む)<br>③あらゆる学力層の子が、自らすすんで、主体的で協働的に取り組める授業の工夫をする。         |
| 知   | 学習指導                |                     |    |                 |  |
| 担当  | 学習指導                |                     |    |                 |  |
| <table border="1"> <tr> <td style="background-color: yellow;">徳</td> <td>豊かな心</td> </tr> <tr> <td>担当</td> <td>特活・道徳・学校行事</td> </tr> </table>                    | 徳                   | 豊かな心                | 担当 | 特活・道徳・学校行事      | ①年間を通して学年・ブロック等で交流(たてわり活動)を行い、温かい人間関係を育む。<br>②道徳実践の場を充実させ、思いやりの心を育むため、実生活との関連を重視した道徳の授業づくりを行う。<br>③子どもの自己肯定感を高めるため、感動体験や集団での達成感を得られる行事や活動を計画し、一人ひとりの成長を積極的に評価する。 |
| 徳   | 豊かな心                |                     |    |                 |  |
| 担当  | 特活・道徳・学校行事          |                     |    |                 |  |
| <table border="1"> <tr> <td style="background-color: yellow;">体</td> <td>健やかな体</td> </tr> <tr> <td>担当</td> <td>体育部</td> </tr> </table>                          | 体                   | 健やかな体               | 担当 | 体育部             | ①ブロック研を通して、児童一人ひとりが「できた、わかった」という喜びを味わい、主体的に運動に取り組めるようにする。<br>②体力テストの結果から重点的に伸ばしたい体力を検証し、そのための運動や遊びを教師間で共有する。<br>③栽培活動や給食指導等、食育を様々な場面で推進し、食生活の大切さについて気づかせる。       |
| 体   | 健やかな体               |                     |    |                 |  |
| 担当  | 体育部                 |                     |    |                 |  |
| <table border="1"> <tr> <td style="background-color: yellow;">公開</td> <td>自分づくり教育<br/>(キャリア教育)</td> </tr> <tr> <td>担当</td> <td>学習指導・特活・生活総合</td> </tr> </table> | 公開                  | 自分づくり教育<br>(キャリア教育) | 担当 | 学習指導・特活・生活総合    | ①子どもが頑張るよさを実感し、自らを知り、自らの可能性を見出すことができる学習指導を計画・実践する。<br>②自分づくりパスポートを活用し、定期的に目標設定と振り返りを行う。<br>③生活科や総合的な学習の時間等を活用して、地域の方々と積極的に関わることで、社会や職について学び、自分の生き方を考える機会をつくる。    |
| 公開  | 自分づくり教育<br>(キャリア教育) |                     |    |                 |  |
| 担当  | 学習指導・特活・生活総合        |                     |    |                 |  |
| <table border="1"> <tr> <td style="background-color: yellow;">児童指導</td> <td></td> </tr> <tr> <td>担当</td> <td>人権児童指導・特活</td> </tr> </table>                      | 児童指導                |                     | 担当 | 人権児童指導・特活       | ①児童をブロック中心に多くの職員で見守り、高い危機意識を持ちながら一人一人が責任を持って指導を行うことで、充実した児童指導に繋げる。<br>②「積極的生徒指導」を意識した学級指導や行事への取組を通して、社会性や自制心を高める。<br>③不登校や登校渋りの児童が安心して登校できるよう、居場所づくりに努める。        |
| 児童指導  |                     |                     |    |                 |  |
| 担当  | 人権児童指導・特活           |                     |    |                 |  |
| <table border="1"> <tr> <td style="background-color: yellow;">いじめへの対応</td> <td></td> </tr> <tr> <td>担当</td> <td>人権児童指導・いじめ防止委員会</td> </tr> </table>             | いじめへの対応             |                     | 担当 | 人権児童指導・いじめ防止委員会 | ①充実した日々の学級指導や行事への取組を通して、社会性や自制心を高めるとともに、あたたかな学級・学校の風土を醸成することで、いじめの未然防止につなげていく。<br>②いじめ認知を積極的にに行い、認知した場合、組織的に対策を立て、素早い対応に当たる。<br>③いじめ防止に向けて計画的に教職員の研修の機会を設ける。     |
| いじめへの対応   |                     |                     |    |                 |  |
| 担当  | 人権児童指導・いじめ防止委員会     |                     |    |                 |  |
| <table border="1"> <tr> <td style="background-color: yellow;">人材育成・<br/>組織運営(働き方)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>担当</td> <td>教務・メンター・管理職</td> </tr> </table>     | 人材育成・<br>組織運営(働き方)  |                     | 担当 | 教務・メンター・管理職     | ①各学年の必要な時数を見直し、繁忙期の業務作業のための時間を確保する。会議や組織編成を見直し、業務の精選を進める。<br>②ブロック研、メンター研を中心に計画的に児童指導や実技研修を行い人材育成を図る。<br>③各自が研修システムを積極的に活用し指導力を高めるために、おすすめの研修内容をミラタイムでアピールしていく。  |
| 人材育成・<br>組織運営(働き方)  |                     |                     |    |                 |  |
| 担当  | 教務・メンター・管理職         |                     |    |                 |  |
| <table border="1"> <tr> <td style="background-color: yellow;">学校・家庭・地域連携</td> <td></td> </tr> <tr> <td>担当</td> <td>地域管財庶務・生活総合</td> </tr> </table>              | 学校・家庭・地域連携          |                     | 担当 | 地域管財庶務・生活総合     | ①生活科や総合的な学習の時間のテーマを「○○のために何が出来るか」とし、地域や社会に貢献する学習を行うことで、地域連携・社会参画意識の向上を図る。<br>②積極的に情報発信や情報交換を行い、保護者や地域の学校理解を進め、保護者や地域と協力して取り組む活動を充実させる。                           |
| 学校・家庭・地域連携  |                     |                     |    |                 |  |
| 担当  | 地域管財庶務・生活総合         |                     |    |                 |  |
| <table border="1"> <tr> <td>担当</td> <td>c9</td> </tr> </table>  | 担当                  | c9                  |    |                 |  |
| 担当  | c9                  |                     |    |                 |  |
| <table border="1"> <tr> <td>担当</td> <td>c10</td> </tr> </table>   | 担当                  | c10                 |    |                 |  |
| 担当  | c10                 |                     |    |                 |  |